接種までの流れ　接種は2回行います

1 接種券の受け取り
接種券が郵送されます。

2 予約
希望する接種日・場所を選択し予約します。

3 会場受け付け
予約日当日、接種券と本人確認書類を持参し、受け付けをします。その際に検温をします。

4 予診票の確認
予診票を記入します（名前、住所、生年月日、体温等）。記入後、係員が確認します。

5 医師による予診
予診票を基に医師が予診を行います。

6 ワクチン接種
ワクチンを接種します。

7 接種済証発行
接種後、接種済証を発行します。
その後、約15分は経過観察として会場で待機します。

接種完了
2回目の接種を受ける方は**2 予約**へ。
2回接種がお済みの方は、完了です。

2回目の接種へ

＊予診票はご自宅で記入することを推奨します。
＊医療機関で接種する方は、各医療機関の指示に従ってください。

ワクチンの効果と2回接種の有効性

今回のワクチンには、新型コロナウイルス感染症の発症を防ぐ効果が認められています。2回接種することにより、95％の有効性で熱や咳などの発症を防ぐ効果が認められています。多くの方が接種することで、個人の発症・重症化予防や、社会全体での感染症の流行を防ぐことが期待されています。

予約方法　希望する接種場所により予約方法が異なります

5月1日から予約を開始します。

区施設または二次救急病院で接種を希望する方

1 予約システムでの予約

パソコンやスマートフォン等から予約システムを利用できます。詳細は決まり次第、本紙または区ホームページでお知らせします。

2 コールセンターでの予約

希望の接種日・時間帯・場所、接種券番号、生年月日、連絡がとれる電話番号を、電話で墨田区コロナワクチン接種問い合わせダイヤル（コールセンター）☎6734－0307へ。

区施設または二次救急病院以外で接種を希望する方

3 電話予約

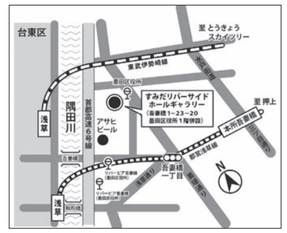
電話で、接種を希望する各医療機関へ。

予約システム・コールセンターで予約可能な接種場所・病院

5月1日から予約を開始します。接種の開始は5月10日です。なお、ワクチンの供給状況により、日程等が変更する場合があります。

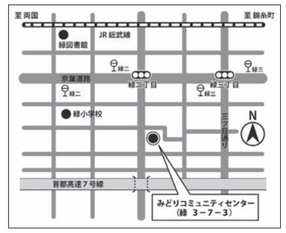
すみだリバーサイドギャラリー〈墨田区役所〉（吾妻橋1-23-20）

[接種日] 5月10日～



みどりコミュニティセンター（緑3-7-3）

[接種日] 5月10日～



立花体育館（立花1－25－10）

[接種日] 5月10日～

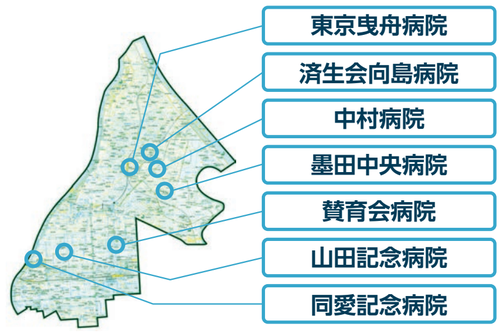
旧隅田小学校（墨田５－４９－５）

[接種日] 5月10日～

二次救急病院

[とき] 5月10日～

病院名	ところ
東京曳舟病院	東向島２－27－１
済生会向島病院	八広１－５－10
中村病院	八広２－１－１
墨田中央病院	京島３－67－１
賛育会病院	太平３－20－２
山田記念病院	石原２－20－１
同愛記念病院	横網２－１－11



電話予約可能な接種医療機関

5月1日から予約を開始します。接種可能な医療機関は、改めて本紙または区ホームページでお知らせします。

よくある質問

4面に続く

Q1 接種するワクチンは選べるのか。

接種を受ける時期に供給されているワクチンを接種することになります。また、複数のワクチンが供給されている場合も、2回目の接種では、1回目に接種したワクチンと同じ種類のワクチンを接種する必要があります。

Q2 ワクチンを打てば、すぐに感染しにくくなるのか。

ワクチン接種で血中の抗体価が十分に上がった後に、感染しにくくなります。抗体ができるまでには1週間～2週間はかかるため、ワクチンを打った直後から感染しなくなるとは言えません。

よくある質問

Q3 基礎疾患とは？

①以下のいずれかの病気や状態の方で、通院・入院している方

- 慢性の呼吸器の病気
- 慢性の心臓病（高血圧を含む）
- 慢性の腎臓病
- 慢性の肝臓病（ただし、脂肪肝や慢性肝炎を除く）
- インスリンや飲み薬で治療中の糖尿病、またはほかの病気を併発している糖尿病
- 血液の病気（ただし、鉄欠乏性貧血を除く）
- 免疫の機能が低下する病気（治療中の悪性腫瘍を含む）
- ステロイドなど、免疫の機能を低下させる治療を受けている
- 免疫の異常に伴う神経疾患や神経筋疾患
- 神経疾患や神経筋疾患が原因で身体の機能が衰えた状態（呼吸障害等）
- 染色体異常
- 重症心身障害（重度の肢体不自由と重度の知的障害とが重複した状態）
- 睡眠時無呼吸症候群

②基準（BMI30以上）を満たす肥満の方

BMI＝体重（kg）÷身長（m）÷身長（m）
BMI30の目安　身長170cmで体重87kg、身長160cmで体重77kg

Q4 墨田区に住民票はないが、接種を受けられるか。

原則、住民票がある自治体での接種となります。ただし、長期入院患者や遠方からの下宿生等、ご事情がある場合、接種可能です。詳細はコールセンターへお問い合わせください。

Q5 高齢者の優先接種時期に接種を受けられなかった場合、その後は受けられないのか。

あくまで優先接種ですので、優先接種時期を過ぎても接種可能です。

Q6 区外にあるかかりつけの診療所で接種できるか。

かかりつけ医にご相談ください。

Q7 家族が高齢者施設に入所しているが、接種できるか。

入所している施設へご確認ください。

Q8 接種券が届かない場合、どうすればよいか。

4月中旬以降にコールセンターへお問い合わせください。

Q9 接種券を紛失した。再発行はできるか。

再発行しますので、コールセンターにお問い合わせください。

Q10 2回目の接種は別の会場で受けてよいか。

会場の指定はありません。ただし、接種会場によって取り扱うワクチンが異なる場合があります。1回目に接種したワクチンと同じワクチンを接種できるか、ご確認の上、接種してください。

Q11 副反応とは

接種後に注射した部分の痛み、疲労、頭痛、筋肉や関節の痛み、寒気、下痢、発熱等がみられることがあります。こうした症状の大部分は、接種後数日以内に回復します。

まれにアナフィラキシーの発生が報告されています。アナフィラキシーが起きたときには、接種会場や医療機関ですぐに治療を行うことになります。

Q12 副反応による健康被害が起きた場合、補償はある？

予防接種では極めてまれではあるものの、健康被害（病気になったり障害が残ったりすること）が起こることがあるため、予防接種健康被害救済制度が設けられています。

新型コロナワクチンの予防接種によって健康被害が生じた場合にも、予防接種法に基づく救済（医療費・障害年金等の給付）が受けられます。申請に必要となる手続きなどについては、保健予防課にご相談ください。

そのほかの質問はこちら！

区ホームページ　厚労省のホームページ　首相官邸のホームページ

ワクチン接種を装った詐欺に注意！

新型コロナウイルス感染症に関する詐欺やワクチン接種に便乗した詐欺が発生しています。「個人情報」「通帳、キャッシュカード」「暗証番号」の詐取にご注意ください。

[問合せ]安全支援課安全支援係☎5608－6199

手口　保健所や区の職員を名乗り、「高齢者を対象にワクチン接種ができます」「接種には予約金が必要です」などと電話をかけてきて、お金を要求する等

ポイント　ワクチン接種等に関して**電話で口座情報などを聞いたり、ATMの操作をお願いしたりすることは絶対にありません**

通報先　少しでも疑問に思ったときは、すぐに**通報！**
▶本所警察署☎5637－0110
▶向島警察署☎3616－0110
▶新型コロナワクチン詐欺消費者ホットライン
☎0120-797-188

問合せ

▶墨田区コロナワクチン接種問い合わせダイヤル（コールセンター）
☎6734－0307　＊受け付けは午前8時半～午後5時15分（土・日曜日、祝日を含む）

▶厚生労働省の新型コロナワクチン相談窓口
☎0120－761770　＊受け付けは午前9時～午後9時（土・日曜日、祝日を含む）